



# 電子処方箋とマイナンバーカードによる受付を活用した患者さんの待ち時間短縮への取組

## POINT:電子処方箋と他サービスを組み合わせ、診療後の待ち時間をほぼゼロに!

医療費後払いサービス※に加え、電子処方箋とマイナンバーカードによる受付を活用することで、診療終了後の会計待ち時間短縮による患者さんの負担軽減に取り組んでいます。

※受診時の自己負担分を患者さんが後日、口座引落等で支払える医療機関向けの民間サービス

### 患者さんの動き

1. 医療費後払いサービスに事前登録する。
2. クリニックでマイナンバーカードで受付を行い、その際に電子処方箋を選択する。
3. 受付スタッフに、医療費後払いサービスを利用する旨を伝える。
4. 通常どおり診療を受ける。
5. 診療終了後、受付スタッフに診療終了した旨を伝えて確認を受け、そのまま薬局を利用する。
6. 電子処方箋対応薬局で、マイナンバーカードで受付を行う際に提出する電子処方箋を選択する、または、マイナポータルで引換番号等を確認して薬局に伝えることで、調剤・服薬指導を受ける。
7. クリニック受診分の自己負担金は、翌月末に口座から引落される。

診療後の待ち時間がほぼゼロに

### 【参考】清水内科クリニック（愛知県）様



院長 清水 秀幸さん

患者さんからの、「体調が悪いときには少しでも早く家に帰りたい。」という声にお応えできるよう取り組んでいます。

その場での支払が不要な医療費後払いサービスに加え、マイナンバーカードによる受付と電子処方箋により、処方箋の紙を貰う待ち時間も、持込みの手間もなく薬局を利用できるので、患者さんの負担が軽減されると考えました。

患者様はマイナンバーカードでスムーズに受付を行われ、電子処方箋を提出されています。

我々も、電子処方箋は、紙処方箋と変わりなく運用できています。



近隣薬局の声

電子処方箋を活用することで、お使いの他サービスとの相乗効果が生まれ、利便性を高めることができます。